



# SPC PERFORMANCE

## SUBARU リヤアームキット取り付け方法



67640 Subaru / Saab EZ Arms XR™

SPCパーツは、適切かつ安全な工具と設備の下、必要な知識と技能を持った方が取り付けを行ってください。

不適切な取り付けは車両制御が失われ、人体傷害、車両損傷をもたらす危険性があります。

**\*このアームを使用してのキャンバー調整は、ドライブシャフト内側のジョイントの動きを範囲内に抑えなければなりません。**

**インナージョイントの範囲を超えるとドライブシャフトジョイントを損傷する恐れがあります。**

1. アライメントを測定する前にパーツに摩耗はないか又ゆるみはないか、タイヤ空気圧は適正か、偏摩耗はないかチェックします。
2. フレームやジャッキアップポイントなど適切に車両をリフトアップしてください。リアタイヤホイールを外します。
3. ラテラルリンクをスピンドルとリヤクロスメンバーに留めているボルトとナットをカーメーカー整備書に従って取り外します。リヤラテラルリンクを外します。
4. スタビライザーブラケットが装着されている場合、アームの長いボルトをブラケット側に抜きます。スタビライザーリンクは車両後方に向かって下がります。ボルトは締め付けないでください。センターアジャスターにロッドを通します。
5. ここで新しいキャンバーアームのネジ山の長さが同じに見えるようにアーム両端を調整してください。純正アームと同じ長さになるようにします。アジャスティングターンバックルが車両の内側を向くように、2本のアームを配置します。
6. 純正トーアジャスティングボルトとワッシャーを車両内側に使って、リヤアームを取り付けます。
7. フロントラテラルリンクの内側のプッシングに付属のスリーブを取り付け、ボルトをアームに通します。ロングボルトをスピンドルに通して2本のアームを取り付け、薄型ワッシャーとナットを取り付けますが、締め付けないでください。

**\*車両をジャッキアップした状態でナットを締め付けると、プッシングにプレロードが掛かりプッシングの早期摩耗を引き起こします。**

8. ナックルの下にジャッキスタンドを置いて、車両をジャッキスタンドの上に降ろし、サスペンションに負荷をかけます。カーメーカー整備書の指示に従って、アームを留めているインナー、アウターボルトを締め付けます。(純正トーアジャスティングボルトはニュートラルにします。)
9. タイヤホイールを戻します。アライメントテスターをセットし再び測定値を出します。車両をスリッププレートの上に降ろし、ロックナットを緩め、ターンバックルを回してキャンバーとトーを調整します。調整が終わったらロックナットを締めます。

**\*サスペンションと他の部分に適切なクリアランスがあるか、常に確認してください。**

10. スタビライザーリンクがまっすぐ下りた位置にアームのスタビライザー用アルミブラケットを合わせます。リンクとブラケットを通してボルトを取り付けます。アレンヘッドボルト(キャップボルト)を 20Nm のトルクで締めます。スタビライザーリンクに通したボルトを 61Nm のトルクで締めます。

**\*ターンバックルの端にロッド上の平らな面が見えたときが、アームの最長です。このポイントよりアームを延ばさないでください。**

**\*キャンバーとトーを調整する際は、スタビライザー用アルミブラケットをゆるめ、調整が終わったら必要に応じて位置を合わせて締めなおしてください。**

